

目 次

第1章 原 論	1
1-1 日本庭園	1
1-2 地質・土壤	3
1-3 植栽基盤	7
第2章 造園材料	11
2-1 樹木・草花・花木	11
2-2 石 材	16
2-3 セメント・コンクリート	18
2-4 木 材	20
2-5 その他	21
第3章 造園施工	21
3-1 植 栽	21
3-2 芝 生	32
3-3 剪 定	35
第4章 土木工学	37
4-1 土工・建設機械	37
4-2 コンクリート工	42
4-3 擁 壁	44
4-4 排水工	47
4-5 舗装工	48
4-6 測 量	50
第5章 造園設備	53
5-1 公園施設	53
5-2 運動施設	55
5-3 遊戯施設	60
5-4 修景施設	62
5-5 電気設備	65
5-6 配水設備	67

第6章 建 築	69
6-1 木造建築	69
6-2 茶室建築	73
第7章 施工管理	75
7-1 施工計画	75
7-2 工程管理	86
7-3 品質管理	98
7-4 積 算	109
第8章 造園材料・品質管理	111
8-1 石 材	111
8-2 品質寸法規格基準	114
第9章 法 規	118
9-1 労働安全衛生法	118
9-2 クレーン等安全規則	129
9-3 都市公園法	133
9-4 建築基準法	135
9-5 建設業法	138
9-6 労働基準法	142
9-7 都市緑地法	145
9-8 公害関係法	147
9-9 契約約款	149
9-10 その他	153
解答・解説	155

第1章 原 論

1-1 日本庭園

【1】日本庭園に関する(庭園名)、(庭園様式)、(庭園が作庭された時代)の組合せとして、適当なものはどれか。

- | (庭園名) | (庭園様式) | (庭園が作庭された時代) |
|-------------|---------|--------------|
| (1) 仙洞御所庭園 | … 浄土式 | … 平安時代 |
| (2) 修学院離宮庭園 | … 池泉回遊式 | … 鎌倉時代 |
| (3) 無鄰庵庭園 | … 茶庭 | … 安土・桃山時代 |
| (4) 金地院庭園 | … 枯山水式 | … 江戸時代 |

解答欄 []

【2】日本庭園に関する「庭園名」、「庭園様式」、「庭園が作庭された時代」の組合せとして、適当なものはどれか。

- | (庭園名) | (庭園様式) | (庭園が作庭された時代) |
|--------------|---------|--------------|
| (1) 平等院庭園 | … 池泉回遊式 | … 平安時代 |
| (2) 大徳寺大仙院庭園 | … 枯山水式 | … 室町時代 |
| (3) 六義園 | … 浄土式 | … 安土桃山時代 |
| (4) 毛越寺庭園 | … 茶庭 | … 江戸時代 |

解答欄 []

【3】「池泉廻遊式庭園」と「枯山水式庭園」の代表的な庭園名の組合せとして、適当なものはどれか。

- | (池泉廻遊式庭園) | (枯山水式庭園) |
|---------------|----------|
| (1) 大徳寺本坊方丈庭園 | 醍醐寺三宝院庭園 |
| (2) 岡山後楽園 | 金地院庭園 |
| (3) 小石川後楽園 | 無鄰庵庭園 |
| (4) 六義園 | 仙洞御所庭園 |

解答欄 []

【4】作庭された時代が古い順から並んでいる日本庭園の組合せとして、適当なものはどれか。

(古い)		(新しい)
(1) 大徳寺大仙院庭園	→ 金沢兼六園	→ 毛越寺庭園
(2) 大徳寺大仙院庭園	→ 平等院庭園	→ 金沢兼六園
(3) 平等院庭園	→ 桂離宮庭園	→ 大徳寺大仙院庭園
(4) 毛越寺庭園	→ 大徳寺大仙院庭園	→ 桂離宮庭園

解答欄 []

【5】次の(イ)～(ニ)のうち、日本庭園に関する「庭園名」、「庭園様式」、「庭園が作庭された時代」の組合せとして、適当なものの個数はどれか。

(庭園名)	(庭園様式)	(庭園が作庭された時代)
(イ) 浄瑠璃寺庭園	浄土式	平安時代
(ロ) 大徳寺大仙院庭園	枯山水式	室町時代
(ハ) 無鄰庵庭園	茶庭	安土桃山時代
(ニ) 修学院離宮上御茶屋庭園	池泉廻遊式	江戸時代

(1) 1個
(2) 2個
(3) 3個
(4) 4個

解答欄 []

【6】日本庭園に関する「庭園名」、「庭園様式」、「庭園が作庭された時代」の組合せとして、適当なものはどれか。

(庭園名)	(庭園様式)	(庭園が作庭された時代)
(1) 浄瑠璃寺庭園	… 浄土式	… 平安時代
(2) 毛越寺庭園	… 枯山水式	… 室町時代
(3) 大徳寺大仙院庭園	… 茶庭	… 安土桃山時代
(4) 天龍寺庭園	… 池泉廻遊式	… 江戸時代

解答欄 []

【7】作庭された時代が古い順から並んでいる日本庭園の組合せとして、適当なものはどれか。

- | (古い) | (新しい) |
|-----------------------|----------|
| (1) 醍醐寺三宝院庭園 → 六義園 | → 無鄰庵庭園 |
| (2) 水前寺成趣園 → 醍醐寺三宝院庭園 | → 六義園 |
| (3) 桂離宮庭園 → 天龍寺庭園 | → 水前寺成趣園 |
| (4) 天龍寺庭園 → 無鄰庵庭園 | → 桂離宮庭園 |

解答欄 []

1-2 地質・土壤

【8】次の(イ)～(ニ)のうち、土壤に関する記述として、適当なものの個数はどれか。

- (イ) 土壤水分には、重力水、毛管水、吸湿水等があり、植物が利用しやすい土壤水分は毛管水である。
- (ロ) 腐植は、酸性雨等による土壤 pH の急激な変動を緩和する働きがある。
- (ハ) 腐植は、植物に必要な養分を保持するとともに、その供給速度を調整する働きがある。
- (ニ) FAO(国際連合食糧農業機関)による土壤層位のなかで、O層は、落葉・落枝あるいは植物遺体が堆積した有機質層である。

- (1) 1個
- (2) 2個
- (3) 3個
- (4) 4個

解答欄 []

【9】土壤 pH に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- (1) 一般に、雨の多い我が国では、表層から塩基が溶脱して土壤は酸性になりやすい。
- (2) アルカリ性の強い土壤に対しては、良質な客土を用いるか、pH 調整をしていないピートモスなどを混合して中和させる。
- (3) 造園樹木の中には、ケヤキ、ドウダンツツジ、ヤマモモなど酸性土壤を嫌う樹種もある。
- (4) 市街地では、コンクリートの構造物や舗装、乾燥の影響等で、一般に、土壤がアルカリ化する傾向がある。

解答欄 []